

# 平成26年度 当初予算要求の概要

局・区名

中区役所

要求総額

374

百万円

(対前年度予算 + 2.8 %)

## 局区予算要求方針

中区では、地域のことは地域で決めることができるよう都市内分権を推進することで区民のみならず最も身近な行政機関として質の高いサービスを提供するとともに、身近で親しみやすい区役所の実現を目指しています。

今年度は堺市マスタープランの3つの挑戦にもある地域での子育ての支援や安全安心なまちづくりの推進、区民による主体的なまちづくりの支援にかかる経費について重点的に要求しました。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

### 1 地域での子育ての支援

- 子育て応援イベント事業 2.4 百万円

取組内容 「いのちありがとうプロジェクト」など、子どもの豊かな育ちを支援する事業や、若年の親支援、パパの子育て促進など、基金を活用した多角的な子育て支援事業を実施する。

### 2 安全安心なまちづくりの推進

- ◎ 防災まちづくり事業 3 百万円

取組内容 地域防災力のさらなる向上を目的に、自主防災組織相互の連携を図るほか、区の災害対策本部及び地域の様々な活動団体と有機的に連携し、自主防災組織の活性化を図り、地域における人的ネットワークを構築する。

- 地域安全推進事業 18.3 百万円

取組内容 犯罪が発生しにくいまちづくりを実現するため、防犯カメラ・防犯灯の設置の補助を行うとともに、地域や警察と連携して防犯キャンペーン等の啓発活動を行う。また、防犯意識の高揚と安全なまちづくりの実現のため、警察と連携し、女子高生による防犯マップを作成する。

### 3 区民による主体的なまちづくりの支援

- ◎ まちづくりカフェ運営事業の推進 3.1 百万円

取組内容 まちづくりビジョンの全面展開を図るため、まちづくり考房を休止し、まちづくり会議を再編して、新たな区民協働によるまちづくり体制を構築することにより、より一層の地域活性化をめざす。

## 主な行財政見直し項目

・庁舎内への広告掲示による広告料収入の確保【1百万円】

・まちづくり考房の休止【△2.6百万円】